

各学科の教育研究上の目的

国文学科

国文学科は、日本の言葉と文学、文化を学ぶことによって、読解力、表現力を養い、幅広く息の長い包括的な教養や思考を身につけた人間の育成をめざす。

英文学科

英文学科は、英語運用能力の訓練にとどまらず、広く世界の文化を理解できる教養と知識を身につけた人間の育成をめざす。

家政学科

家政学科は、快適で人間性豊かな生活のあるべき姿を地球規模の視点から学び、現代社会の主体的な一員として生活できる知識・教養・技術を身につけた人間の育成をめざす。

教養学科

教養学科は、学生の創造・自主性と知的コミュニケーションを重んじ、人文・社会・自然科学のさまざまな分野にわたって幅広くかつ深く学ぶことを通して、広い視野と優れた判断力をもつ人間の育成をめざす。

芸術学科

芸術学科は、芸術の知的理解と創作行為を通して芸術人間学を探究し、これからの時代を担う創造性豊かな人間の育成をめざす。

現代教養学科日本専攻

日本専攻は、いま私たちが暮らす日本についての深い教養と日本語力を身につけることで、歴史のおよび世界的な視野から日本の文化や社会を見つめ直す力をもった人間の育成をめざす。

現代教養学科国際専攻

国際専攻は、広く世界の文化や社会を理解し、多様な価値観を持つ人々と対話できる教養と英語運用能力を身につけることで、積極的に世界に羽ばたく力をもった人間の育成をめざす。

現代教養学科人間社会専攻

人間社会専攻は、人間、社会、環境と生活について幅広く学び、複雑な現代社会を読み解く教養を身につけることで、広い視野と総合的な判断力と行動力をもった人間の育成をめざす。

子ども学科

子ども学科は、教育と保育、こころとからだ、福祉とケア、芸術と文化などを幅広く学び、現代における子ども人間学の探求を通して、主体的に時代を支え切り拓くことのできる人間の育成をめざす。